



和気あいあい 心身障害者

スポーツ大会

第六回目の日光市中心身障害者スポーツ大会が、晴天に恵まれた六月十七日、日光小学校グラウンドで行われました。

大会には、心身障害者七十人をはじめ総勢百五十人が参加、宝さがし、せんべい食い競走、二人三脚、ますつかみどり競走など十一種目を行い楽しい一日を過ごしました。



青年会議所、B・S 隊員らが河川清掃

六月三日、午前六時三十分から青年会議所主催による第二回目の清掃奉仕が、霧降大橋を中心に行われました。

青年会議所の会員、ボーイスカウト第六団の団員、日光警察署員、市民ら約百人が参加して、約八百五十キログラムのあき缶やゴミなどを収集しました。

戦場ヶ原で植樹祭

五月三十日、戦場ヶ原三本松の国有林で、宇都宮営林署主催の植樹祭が行われました。植樹祭には、森林関係団体や地元の人たち約二百人が参加。磯貝平八宇都宮営林署長のあいさつのあと、長年にわたって国有林の保護と山火事防止に努力してきた鶴巻喜六さんと伊藤乙次郎さんの二人に宇都宮営林署から感謝状が贈られました。また、中宮洞小中学校には、学校ぐるみの自然保護活動と野鳥保護活動が認められ、記念樹としてナナカマドとコウヤマキが贈られました。

この日植樹した木は、戦場ヶ原を訪れる観光客にも楽しんでもらえるものと、シラカバ、オオヤマザクラ、レンゲツツジなど合わせて二百二十本。参加者たちは、一本一本ていねいに植えていました。



日光婦人会が清掃奉仕

五月二十三日、日光婦人会（谷田貝礼子会長）は、光徳周辺の清掃奉仕を行いました。

今年には市制三十周年と国立公園制定五十周年に当たるため、活発な美化運動が市内各地で展開されますが、同婦人会の清掃奉仕はその第一弾です。

この日は、約五十人の会員が参加、光徳入口から光徳牧場までの二キロを二班に分かれて行い、空き缶やゴミなどを収集しました。

